

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月29日

計画の名称	被災地域を災害に強い安全なまちよみがえらせる復興まちづくり(期)(防災・安全)													
計画の期間	令和07年度 ~ 令和10年度 (4年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	広島市													
計画の目標	平成26年8月に発生した広島豪雨災害で被害が大きかった地域について、防災に有効な都市基盤施設整備を集中して行うことで、被災地の早期復興に寄与し、災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を目指す。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		3,708	A	3,708	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R8末	R10末
1	本市が策定した「平成26年8月20日豪雨災害復興まちづくりビジョン」で位置付けた、被災地域内の広域避難路(都市計画道路)の整備を引き続き行い、さらなる防災機能の向上を図る。			
	本市が策定した「平成26年8月20日豪雨災害復興まちづくりビジョン」で位置付けた、被災地域内の広域避難路(都市計画道路)の整備率	59%	78%	100%
	被災地域内の広域避難路(都市計画道路)の整備率(%) = 被災地域内の広域避難路(都市計画道路)の改良済み延長/被災地域内の広域避難路の計画延長			

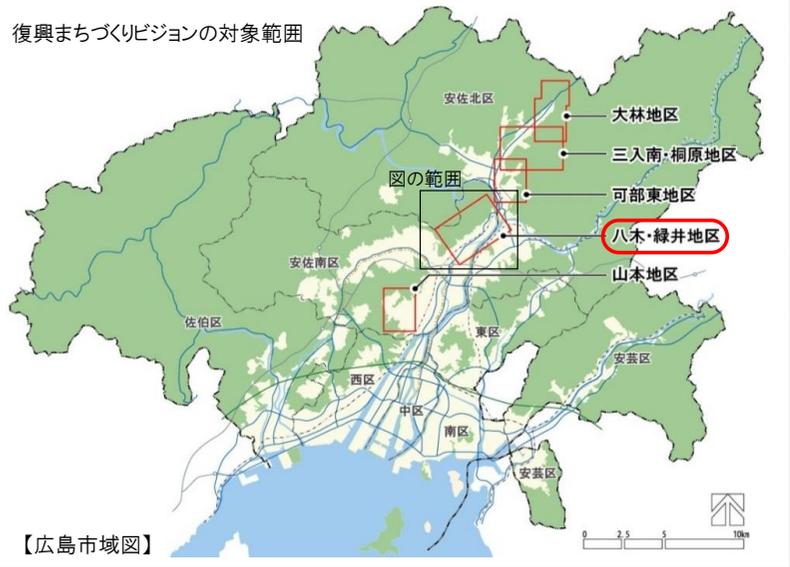
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	新設	長束八木線(6工区)	道路新設 L=1.3km	広島市						3,708		-
											小計						3,708		
											合計						3,708		

計画の名称	被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり(Ⅲ期)(防災・安全)	
計画の期間	令和7年度 ~ 令和10年度 (4年間)	交付対象
		広島市 (広島市)

復興まちづくりビジョンの対象範囲



【広島市域図】



八木・緑井地区

長東八木線
L=1.3km

長東八木線(6-1工区)
L=0.9km

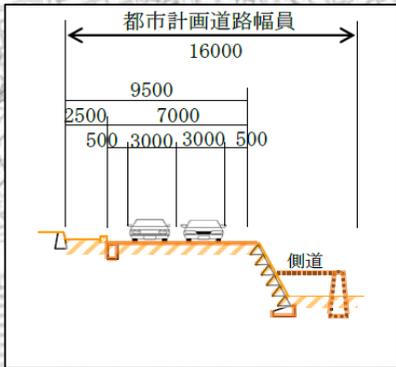
長東八木線(6-2工区)
L=0.4km

整備済区間
長東八木線(5工区)
L=1.5km

整備済区間
L=0.17km

整備済区間
川の内線(高架部)
L=0.4km

長東八木線 標準断面図



広島IC

【凡例】

- 砂防堰堤(国)
- 砂防堰堤(国)市からの要望
- 都市計画道路
- 都市計画道路 (整備済区間)